

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 市 長	平成 26年7月30日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 大阪府 門真市 大字門真1006番地	報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） パナソニック株式会社 取締役社長 津賀 一宏 電話 06-6908-1101（代表）

京都市地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。	
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	AVCネットワークス社 グローバル 環境マネジメントシステム
適 用 範 囲	AVCネットワークス社 直轄 OLED事業推進室 /技術統括センター 次世代OLED事業開発室
導 入 年 月 日	2013年 4月 1日
認 証 番 号	
基 本 方 針	<ul style="list-style-type: none"> 地球環境保全活動の強化と汚染防止を推進するための環境マネジメントシステム構築・維持と全社活動による継続的改善。 適用法令の遵守徹底。 環境負荷の軽減（CO2排出量削減、資源循環）。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	<ul style="list-style-type: none"> CO2排出量削減目標：原単位 年1%改善 排出物リサイクル率：99.5%以上
目標を達成するための取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> クリーンルーム空調用電力の削減（レイアウト変更） 他拠点への部門移動による居室電力の削減（組織変更に伴うレイアウト変更） トイレのハンドタオル、温水便座停止（省エネ対策の徹底）
目標を達成するための取組の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> クリーンルーム空調用電力の削減（H25年度より実施） 他拠点への部門移動による居室電力の削減（H25年度より実施） トイレのハンドタオル、温水便座停止（H25年度より実施）
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	<ul style="list-style-type: none"> 施設部門の連携による省エネ活動の推進 環境マネジメントプログラムによる進捗の把握
事業活動に係る法令の遵守の状況	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物処理はETマニフェスト（電子マニフェスト）による運用 省エネ法、温対法、自治体条例に対する届出・報告義務の順守
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	<ul style="list-style-type: none"> 上記部門は2013/4からAVCネットワークス社傘下へ移管されたため、AVCネットワークス社のISO14001統合認証への移行準備期間の対応として「AVCネットワークス社 グローバル環境マネジメントシステム」による環境取組みを推進中。 今後、同部門の事業化動向等を踏まえ、統合認証を検討予定。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。